

令和7年度図書館事業報告

「丹波篠山市立図書館ビジョン」による図書館運営
基本理念『本と出会い 人と出会い 学びを楽しむ 知の広場』

1 令和7年度図書館管理運営費

【決算見込み額】

(単位：円)

事業名	令和7年度	令和6年度	増減額	主項目
図書館業務費	24,184,082	24,905,427	▲721,345	資料購入費他
図書館事業費	762,832	484,540	278,292	講演会費用他
施設管理費	24,928,524	17,295,642	7,632,882	施設管理委託料他
会計年度任用職員関係	45,515,050	40,490,963	5,024,087	報酬、費用弁償他
決算額	95,390,488	83,176,572	12,213,916	

- ・図書館業務費：決算見込み額の減額は、資料保存業務委託が見送られたことにより減額。
- ・図書館事業費：研修会交通費及び協力者謝礼の増により増額。
- ・施設管理費：キュービクル式高圧受変電設備に係る経費の増加により増額。
- ・会計年度任用職員関係：職員の内訳としては、令和7年度は司書10名、補助員1名であった。報酬及び手当等の見直しによって大幅な増額となった。

2 事業報告

(1) 市民の知的欲求に応え、だれもが快適に利用できる図書館

①利用者サービスの充実

○出張図書館

子育て支援の一環として子育てふれあいセンターと連携し、同センター登録グループの活動日にあわせて実施。その他、文化の祭典城東会場・多紀会場で開催した。

	日程	開催場所	参加人数			新規登録	貸出冊数
			大人	子ども	計		
1	9月6日	城東公民館 第一和室 (子育てサークルにこ)	4	7	11	1	15
2	11月1日	ハートピアセンター ロビー (文化祭)	6	0	6	0	19
3	11月2日	城東公民館 ロビー (文化祭)	10	0	10	1	23
4	11月9日	丹波篠山市総合スポーツ センター (親子でワクワク)	4	3	7	0	1

		クフェスティバル)					
5	1月14日	四季の森生涯学習センター東館2階和室(赤ちゃん広場)	9	9	18	2	30
6	1月27日	西紀老人福祉センター健康教育ホール(子育てサークルこぶた)	4	6	10	0	25
		合 計	37	25	62	4	113

○読書手帳の配布

読書のきっかけづくりと読書活動の推進、継続した図書館利用を促進するため、平成29年7月から配布開始。初年度には市内小中学校全児童生徒へ約3,600部を配布。平成30年度には、市名変更に伴い5,000部を作成した。令和7年度は小学校新入生260人に配布。平均の年間配布状況は、中学生・一般用が約65.7冊、子ども用は、小学校新入生配布分を合わせて約416.4冊となっている。

○配本所の周知と利用促進

各配本所において図書の貸出・返却サービスを継続するとともに、利用促進に向けた周知活動に取り組んだ。また、DVD・CDの返却にも対応し、利用者の利便性向上を図った。

	城東	多紀	ハートピア	西紀	西紀分室	今田	合計
貸出冊数	11	91	734	172	23	426	1457
返却冊数	264	148	1,699	286	135	875	3,407
貸出返却合計	275	239	2,433	458	158	1,301	4,864
(昨年度貸出返却合計)	(308)	(172)	(1,737)	(195)	(225)	(793)	(3,430)
昨年度比	-33	+67	+696	+263	-67	+508	+1,434

○在架予約

貸出中ではない資料(在架の本)の予約サービスは、利用者への定着が進み、令和7年度も引き続き利用が増加した。中央図書館、市民センター図書コーナーともに利用人数、貸出冊数が前年度を上回り、サービスの利便性向上につながっている。

	人数(人)			冊数(冊)		
	R7	R6	(増減)	R7	R6	(増減)
中央図書館	2,487	2,154	+333	4,423	4,180	+243
市民センター	733	562	+171	966	786	+180
合計	3,220	2,716	+504	5389	4,966	+423

○市民センター図書コーナーの運営

常駐の司書 2 名体制で、中央図書館と同様のサービスを継続して提供した。「万兎の部屋」については、市長公室と情報共有を図りながら日常管理を行った（入場者数 645 人）。また、市民センター祭り等の PR 活動や各種イベント・講座を開催し、市民センター図書コーナーの利用促進と周知に努めた。さらに、折り紙ボランティアの協力を得て、市主催の大人向けおりがみワークショップを初めて開催した。

②情報提供サービスの充実

○就業支援コーナーの設置

「丹波篠山に住もう帰ろう運動支援コーナー」の充実。就業起業、空き家対策等の関連図書を選書収集し、市発行の各種冊子やパンフレット類を配架して情報発信を行った。令和 7 年度は、丹波篠山キャピタルによる「起業や継業に関する展示」も中央図書館で実施となり、効果的な情報発信ができた。

○生涯学習機関等との連携

機関	日程	連携内容
市民プラザ	10 月 2 日～ 10 月 26 日	企画展「市民活動展」を開催。市内 7 団体の活動内容を写真やパネル等で紹介。
周辺公共施設 調整会議	2 ヶ月に 1 回	中央公民館、健康課、味間認定こども園、子育てふれあいセンター及び社会福祉協議会と定期的な連絡調整会を開催。行事等の情報共有と連携を行なった。

③電子書籍サービス

○地域資料の電子書籍化とパソコン上での閲覧

カウンター横に設置している専用パソコンで閲覧提供を行なう。主に郷土資料関係の書籍の閲覧に活用している。

④インターネット、ICTを活用したサービスの展開

○視聴覚ライブラリーとの連携

視聴覚ライブラリーが制作する「まるいのテレビ」を中央図書館内で毎日放映。その他、ICTサロンの受付やライブラリー所管の機材の予約や貸出返却処理を継続して担当した。

○ホームページの更新

図書館ホームページを都度更新。最新の情報を提供した。

○SNS の開設

令和 4 年度開設、現在のフォロワー数は、X (87 人[対前年度+3])、Instagram (539 人[対前年度+172])、facebook (60 人[対前年度+4]) ※ (令和 8 年 6 月現在)

(2) 人生 100 年時代の学びを支える図書館サービス

①乳幼児・児童・青少年サービスの充実

○ブックスタート事業

健康課と連携し、4 か月児健診時に赤ちゃんとその保護者に絵本を手渡す事業。
受診されなかった場合は、翌月以降の健診時に実施した。

実施回数	対象数	実施数	実施率
12 回	225 組	201 組	89.33%

○おはなし会

読み聞かせボランティア及び司書が、定期的におはなし会を開催し、子どもたちが本に親しむ機会の充実に努めた。また、中央図書館と篠山ストーリーテリングの会との共催にり、「夜のおはなし会」を夏季(7/25)と春季(3/27)の2回、閉館後に約1時間開催した。

おはなし会	回数	参加人数	昨年度比
中央図書館	94 回	633 人	+114 人
図書コーナー	45 回	180 人	±0 人

○講演会

企画事業	日程	内容	備考
協明子氏講演会 「本を読むことで育つ力」	7 月 12 日	ご自身の幼少期の読書経験を交えながら、物語を通してさまざまな体験を共有することの大切さについてご講演いただいた。	視聴覚ホール 参加者 68 人

○職場体験学習の受入

区 分	受入期間	受入校	人数
トライやるウィーク	6/4～7	丹南中、篠山中	3 人
インターンシップ	11/11～14	篠山産業高等学校	2 人
教職員初任者研修	7/24	多紀小、岡野小 各 1 人	2 人
	7/30	古市小 1 人	1 人
	8/7	西紀小、城北畑 各 1 人	2 人
	8/22	猪名川町立清涼中学校 1 人	1 人
一日図書館員	8/2	小学 5.6 年	11 人
	12/8	小学 5.6 年	5 人
合 計	24 日間		27 人

②高齢者・障がい者サービスの充実

○録音資料の充実

視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」を通して、利用者のリクエストに対応するために、他館等が所持する資料をダウンロードし貸し出しを行った。

○対面朗読や音訳サービスの展開

視覚障害者へのサービスとして対面朗読室の活用を推進し、朗読ボランティアの定期活動を支援した。

③外国人（市内在住）サービスの充実

○市内在住の外国人に向けてのサービスの展開

洋書ブックフェアにおいて現物を確認しながら洋書を選書・購入した。購入等により蔵書が増えた際は、篠山国際理解センターへのブックリストの配布やSNSで周知した。

④学校園との連携

○学校図書館連携協議会での情報共有

9月17日に中学校部会、12月5日に小学校部会を開催した。学校図書室の現状や課題、学校図書館運営に関する情報共有や意見交換を行い、学校と図書館との連携強化を図った。また、学校からの要望や課題を把握し、今後の図書館サービスや学校支援の充実に向けた情報共有を行った。

(参考:学校図書館支援員3人 小学校一週1回、中学校一6週に1回)

○図書館見学の受入

市内小学3年生の社会科見学など小学校10校・幼稚園1園の233人を受入れた。図書館の利用や統計等に関する説明と質疑応答、絵本の読み聞かせや館内各所の案内、団体貸出の対応等学校ごとの要望に対応した。

○小中学校への団体貸出

小学校はクラス単位、その他中学校へ団体貸出を実施。教育課程で必要な資料の貸出や読書活動を支援するもの、また担当教諭の希望に沿った資料等、合計13,358冊を貸し出した。配達回数は延べ71回。

○ブックトーク事業

図書館司書とささやま図書館友の会の共催により市内小学校12校へ出向き5年生を対象にブックトーク(テーマを決めて、系統立てて本を紹介)を12校14クラスで実施。読書活動の支援を行うとともに図書館の利用啓発を行った。

⑤広域利用サービスの推進

○丹波市との連携

令和7年度丹波地区図書館連絡協議会で、図書館資料の除籍について、また、雑誌のリサイクルフェアの実施や回数などについて、現状説明や意見交換等を行った。

丹波地区図書館広域利用統計（他市市民の利用状況）

	個人登録者数	貸出冊数	延べ貸出人数
丹波篠山市 (丹波市民)	576	4,810	1,156
丹波市 (丹波篠山市民)	293	2,625	518

（３）丹波篠山の歴史と文化を未来につなぐ図書館

①地域資料等の修理・保存・活用事業

○地域新聞の電子化

地域資料の保存と活用を目的に、1年に約3,000頁をデジタル化する計画として
いる。令和7年度は予算が見送られたため電子化は実現できなかったが、今後も
計画的なデジタル化に向けて取り組んでいく。

（４）市民とともに歩み、市民に愛される図書館

①専門的職員の育成と配置

○研修等への参加

行政職員及び司書が各種図書館関係の研修会に参加し、それぞれの職務に必要な
知識や技能の習得を図るとともに、県内外の図書館職員との情報交換や交流を行っ
た。研修終了後は、研修内容を職員間で共有し、全員ミーティングにおいて報告す
るなど、組織全体の資質向上に努めた。

研修会	日程	会場	主催
図書館等職員研修講座新任 研修	4月17日	兵庫県立図書館	兵庫県図書館 協会
兵庫県図書館協会理事会・ 図書館協会総会	6月26日	兵庫県立図書館	兵庫県図書館 協会
兵庫県図書館協会地区別研 修会「公共図書館の児童サー ビスについて」	10月3日	小野市立図書館	兵庫県図書館 協会
兵庫県市長会調査研究事業 「図書館を拠点にしたまちのに ぎわい創出について」	10月22日 ～10月23日	安城市立図書情報 館ほか	兵庫県市長会

全国図書館大会愛媛大会	10月30日 ～31日	愛媛県県民文化会館ほか	日本図書館協会
図書館協議会委員・職員視察研修（電子図書、移動図書館）	11月14日	大阪府茨木市中央図書館など	中央図書館
兵庫県図書館協会地区別研修会「データサイエンスから考える図書館サービス」	11月19日	たつの市総合文化会館・アクアホール	兵庫県図書館協会
兵庫県図書館協会地区別研修会（市民協働の図書館運営）	11月27日	多可町図書館	兵庫県図書館協会
全国公共図書館研究集会（児童・青少年部門）	12月8日 ～1月19日	オンライン研修	全国公共図書館研究集会
兵庫県図書館協会研究集会（第1回）（AIについて）	12月17日	西宮市立図書館	兵庫県図書館協会
図書館等職員研修講座レファレンス研修	12月18日	兵庫県立図書館	兵庫県立図書館
兵庫県図書館協会研究集会（第2回）（災害と図書館）	1月21日	いなみ文化の森ふれあい交流館	兵庫県図書館協会
図書館を核としたまちづくり	1月21日 ～1月23日	全国市町村国際文化研修所	全国市町村国際文化研修所
兵庫県図書館協会地区別研修会（広報発信力UP!）	1月28日	神戸市立西図書館	兵庫県図書館協会
子どもの読書活動推進事業スキルアップ講座	2月18日	兵庫県立図書館	兵庫県立図書館

○司書の企画立案・実行能力の向上

- ・「毎月10日は丹波篠山だけ図書館の日」
→継続実施。司書によるおはなし会、フルートコンサート等イベントを開催した。
- ・「七夕飾り」
→継続実施。7月に開催。飾られた短冊は市内の神社に奉納した。
- ・「としょかん夏まつり」
→子どもたちに図書館や読書に親しんでもらうことを目的に、「としょかん夏まつり」を8月10日に開催した。フルートコンサートや「本当に怖いおはなし会」、「これであなたも本探し名人」などを実施し、多くの来館者でにぎわった。
- ・全事業とも、行政職と司書職がそれぞれの専門性を活かしながら連携し、役割を分担して事業運営に取り組んだ。

②レファレンス機能の充実

○レファレンスのデータベース化

データによる蓄積を継続。共有できる基礎データとして活用し、迅速で的確なサービスを均一的に提供できるよう努めた。登録件数 9 件 (すべて郷土に関するもの)、登録総数 550 件。(※令和 7 年度レファレンス総件数 105 件)

令和 8 年度図書館主要事業の概要

1 令和 8 年度図書館管理運営費

【当初予算額】

(単位:千円)

事業名	令和 8 年度	令和 7 年度	増減額	主な内容
図書館業務費	23, 899	24, 530	▲631	資料購入費他
図書館事業費	1, 043	1, 021	22	講演会費用他
施設管理費	23, 795	29, 633	▲5, 838	施設管理委託料他
会計年度任用職員	47, 251	43, 070	4, 181	報酬、費用弁償他
合 計	95, 988	98, 254	▲2, 266	

- ・ 図書館業務費：消耗品費 10%の削減及び図書等データ使用料の見直しを行ったことにより減額。
- ・ 図書館事業費：一時保育事業の実施に伴い、託児ボランティアに係る経費により増額。
- ・ 施設管理費：高圧受変電設備更新工事完了により減額。
- ・ 会計年度任用職員関係：職員の内訳は、令和 8 年度は司書 9 名、補助員 2 名 報酬、手当、共済費の増

2 主要事業

(1) 市民の知的要求に応え、だれもが快適に利用できる図書館

事業名	事業概要・内容
蔵書整備 事業費:11,822 千円 【継続】	市民の学習活動や読書活動を支えるため、多様な蔵書の整備と充実を図る。洋書や外国語資料、地域資料など幅広い資料を積極的に収集し、年間約 7,500 点の資料を整備する。
読書手帳の配布 【継続】	読書のきっかけづくりと読書活動の推進、継続した図書館の利用を促進する。学校を通じて小学校新 1 年生全員に配布する。
市民センター 図書コーナーの運営 【継続】	令和 3 年度から職員が常駐。市民センター図書コーナーの新刊図書の充実をはかり、「本の郷」として市民に親しまれる図書館サービスの充実を図る。大人向けおりがみワークショップ年 2 回に増。
配本所の周知と利用促進 【継続】	各支所と連携し、支所での図書館利用者カードの申請及び受け取りを可能にしており、配本所の利用を活性化するため、積極的な P R を行う。DVD、CD の返却を可に変更。
中央図書館の一時保育サービス 【拡充】	中央図書館で一時保育をモデル的に実施し、保護者が図書館でゆっくり本を選んだり、読書ができる時間を提供した。 6/7 (日) に実施、【申込】3 世帯 5 名【参加】3 世帯 5 名 6/21 (日) に実施、【申込】3 世帯 5 名【参加】3 世帯 5 名

(2) 人生 100 年時代の学びを支える図書館サービス

事業名	事業概要・内容
ブックスタート事業 事業費 660 千円 【継続】	健康課が実施する 4 か月児健診時にあわせて対象者に絵本の読み聞かせを行った後、絵本を配布し、図書館の利用啓発もあわせて実施する。
障がい者サービス 事業費:40 千円 【継続】	視覚障害者情報総合ネットワーク(サピエ)を活用したデジタル図書の収集整備の継続とPRを行う。
学校園との連携 【継続】	小学校でのブックトーク事業や定期的な団体貸出の実施、職場体験学習や図書館見学の受入れなどを通じて、学校園における読書活動を支援する。また、学校図書館支援員との連携し、学校図書室の充実を支援する。
広域利用サービスの推進 【継続】	丹波地区図書館広域利用サービスを推進し、丹波市と当市の相互利用による資料の有効活用と生涯学習活動の充実に努める。丹波地区図書館連絡協議会による情報の交換と共有、実務者間の意見交換などを行なう。また、近隣市との連携についても検討する。
施設維持補修費など 事業費:6501 千円 【継続】	経年劣化により防水機能の低下が見られることから、建物への雨水の侵入を防ぎ、施設の適切な維持管理を図るため、屋上防水改良工事を実施する。空調設備を一元的に管理する中央自動監視盤についても、経年劣化により一部不具合が発生していることから更新を行うため令和 8 年 6 月補正予算において事業費 2465 万 9 千円が可決された。

(3) 丹波篠山の歴史と文化を未来につなぐ図書館

事業名	事業概要・内容
地域資料の保存管理 【継続】	地域資料の修理と電子化をすすめ、適切な保存管理および活用を継続する。地域新聞の電子化について今年度も見送られた。

(4) 市民とともに歩み、市民に愛される図書館

事業名	事業概要・内容
おはなし会の開催 【継続】	図書館ボランティア団体の活動の支援と推進。おはなし会を開催する。
研修会等への参加 事業費:75 千円 【継続】	兵庫県立図書館研修会(図書館職員研修講座、地区別研修会など)や、その他各種研修会等に参加する。

「ぶら〜っとサンデー」事業 【継続】	「毎月 10 日は図書館の日」のコンセプトを継承しつつ、より多くの方が気軽に図書館に親しめる機会となるよう、開催方法を見直し、奇数月第 4 日曜日に年間 6 回開催する。
Y A コーナー高校生ボランティア 事業費：5 千円 【継続】	市内の高校生に図書館ボランティアとして市民センター図書コーナーに来てもらい、Y A コーナー充実に向けた意見交換や、紹介文作成等の活動をしてもらう。
雑誌スポンサー制度 【新規】	企業や団体等に雑誌の購入費を負担していただき、最新号のカバーに広告を掲載できる制度です。図書館資料の充実と地域企業の PR・地域貢献につながる制度です。現在 13 団体から合計 191 千円納入。

図書館統計情報

1 図書館入館者数		令和5年度	令和6年度	令和7年度
○総入館者数	中央図書館	97,654	92,211	96,059
	市民センター図書コーナー	17,174	19,443	19,125
	計	114,828	111,654	115,184
○一日平均入館者数	中央図書館	338	322	336
	市民センター図書コーナー	60	68	67
	計	398	390	403
○金曜(18:00~19:00)の中央図書館入館者数		773	764	773
令和7年度(48日)		一日平均入館者数	16	16
○開館日数	中央図書館	289	286	286
	市民センター図書コーナー	288	285	284

2 登録者数		令和5年度	令和6年度	令和7年度
○登録者総数	中央図書館	29,265	29,781	30,190
	市民センター図書コーナー	3,065	3,130	3,174
	団体	662	658	678
	計	32,992	33,569	34,042
	内 丹波市	511	540	576

3 蔵書冊数		令和5年度	令和6年度	令和7年度
○館別蔵書冊数	中央図書館	217,569	221,791	225,281
	市民センター図書コーナー	40,521	41,957	42,579
	計	258,090	263,748	267,860

4 貸出利用者数及び貸出冊数		令和5年度	令和6年度	令和7年度
○実貸出利用者数 (団体を除く)	中央図書館	4,549	4,461	4,352
	市民センター図書コーナー	416	430	451
	計	4,965	4,891	4,803
○図書貸出冊数	中央図書館	265,664	234,367	229,177
	市民センター図書コーナー	29,882	32,764	34,288
	個人+団体計	295,546	267,131	263,465
	中央図書館	209,277	208,933	205,173
	市民センター図書コーナー	29,180	31,802	33,325
	個人計	238,457	240,735	238,498
○貸出密度	個人+団体貸出冊数/人口	7.4	6.8	6.8
	個人貸出冊数/人口	6.0	6.0	6.2
	兵庫県(個人貸出)平均	6.4	6.3	(R8.9月末 確定)

令和8年度事業計画

日程は調整中

※変更となる場合があります
※網掛け箇所は新規事業

館別	実施月	事業	対象	目的・内容	事業概要該当箇所	図書館ビジョン該当箇所	SDGs該当番号
中央	6月	図書館での一時保育 年4回実施の内2回 6/7(日)、6/21(日) 両日とも3世帯5名	乳幼児 保護者	①図書館で保護者にゆっくりと時間を過ごしてもらう②普段図書館に來ない潜在的利用者に來館してもらう③乳幼児に絵本を読んでもらう喜びを知ってもらう。 (前年度実施し、ニーズがあることから、4回実施)	(1) ⑤	(2) ①	目標4「教育」 目標10「人や国の不平等をなくそう」
	7月	わらべうた講座 7/18(土) 七夕飾り	一般	わらべうたは、子どもたちの言語への興味や暗く力を育む重要な役割をもち、絵本や読書への関心を高める土台にもなっています。「わらべうた」を次世代につなぐための講座であり、うた歌いながら学ぶ講座	(1) ③	(2) ①	目標4「教育」 目標11「住み続けられるまちづくりを」
	7月	夏の夜のおはなし会	一般	閉館後の図書館でボランティアとともにおはなし会を実施する(対象は小学校4年生以上を想定)	(1) ②	(1) ⑤	目標4「教育」
	7月	先進地への視察研修(隔年に変更)	協議会委員等	利用者及び住民の要望や、社会の要請に応えるための図書館サービスを行っている先進地を訪れ、今後の運営の参考ににする。	(1) ①	(1) ①	目標4「教育」 目標11「住み続けられるまちづくりを」
	7月	図書館夏まつり 7/26(日) 本さがし名人、すご〜しつづくなるおはなし会ほかイベント	一般	日中のおはなし会などは仕事のため子どもをつれて図書館になかなか来れない方がいるので、バックヤードツアーなど図書館に親しんでもらえるようなイベントを実施する。	(1) ①	(1) ⑤	目標4「教育」
	8月	「大人向けの図書館活用講座」	一般	大人の利用者向けに、本の探し方や書架の案内、バックヤード見学、HPでの「My本棚」、LINE連携や配本所の利用方法など説明しより深く図書館を利用してもらう	(1) ③	(1) ⑤ (2) ⑤	目標4「教育」 目標11「住み続けられるまちづくりを」
	8月	夏休み 1日図書館員	小学生 (5・6年生)	小学5～6年生を対象に、カウンターでの本の貸出やブックカバー作業など、図書館員の仕事を体験してもらい図書館に興味を持ってもらう。	(1) ④	(2) ①	目標4「教育」
	9月	雑誌リサイクルフェア	一般	保存期限が終了した雑誌を、1人5冊まで無料で持ち帰ることができる「雑誌リサイクルフェア」を実施する。	(1) ①	(1) ⑤	目標4「教育」 目標12「つくる責任 つかう責任」 目標15「陸の豊かさを守ろう」
	9月	思い出の布で ブックカバーづくりワークショップ	一般	着られなくなったお気に入りの衣類などを持ち込み、自分だけのブックカバーを作成。リサイクルを行うことで学校教育で取り組んでいる環境教育を社会教育施設の図書館でも取り組み、家庭教育にもつなげる。	(1) ③	(2) ⑤	目標4「教育」 目標12「つくる責任 つかう責任」 目標14「海の豊かさを守ろう」 目標15「陸の豊かさを守ろう」
	9月	読み聞かせ講座(全2回講座の1回目) ※ボランティアと調整、内容調整 初回は司書が担当	一般	読み聞かせ活動をしている方はもちろん、やってみたいと興味のある初心者の方にも参加いただき、読書ボランティアの養成を図る。	(1) ③	(2) ① (4) ①	目標4「教育」
	10月	市民活動展	一般	市民プラザに登録されている団体の中から希望する団体に、展示ホールにおいて活動内容等の展示を実施してもらう。	(1) ①	(1) ⑤	目標4「教育」
	10月	読み聞かせ講座(全2回講座の2回目) ※ボランティアと調整	一般	読み聞かせ活動をしている方はもちろん、やってみたいと興味のある初心者の方にも参加いただき、読書ボランティアの養成を図る。	(1) ③	(2) ① (4) ①	目標4「教育」
	10月 11月	謎解きラリー(読書週間) 福袋プレゼント	一般	所蔵の小説に、謎解きやミステリーものが多いが、借りられている本に偏りがあるのではと思い、それを解消する方法の一つとして実施する。 読書週間に福袋のプレゼント(10月末準備、11月1日配布)	(1) ①	(1) ① (1) ⑤	目標4「教育」
	11月	ウィキペディアタウンin丹波篠山	一般	web上の百科事典「ウィキペディア」に、市内の名所、旧跡、伝説などを巡りそれぞれの項目を立て、当館所蔵の資料を基に、記事に参加者の皆さんが編集。郷土の魅力を再発見していただく	(1) ①	(2) ⑤ (3) ②	目標4「教育」 目標11「住み続けられるまちづくりを」
	12月	冬休み1日図書館員	小学生	小学5～6年生を対象に、カウンターでの本の貸出やブックカバー作業など、図書館員の仕事を体験してもらい図書館に興味を持ってもらう	(1) ④	(2) ①	目標4「教育」
	12月	クリスマス会	一般	おはなし会やエプロンシアター、福袋プレゼントなどクリスマスにちなんだイベントを実施。雑誌リサイクルは夏のリサイクルフェアで実施	(1) ①	(1) ⑤	目標4「教育」
	2月	子ども向け図書館活用講座(初級)	小学生	小学生を対象とした、図書館での本の探し方・調べもの学習等の図書館活用方法を学ぶ講座。娯楽としての図書館利用だけでなく、課題を解決するための情報提供施設であることも知ってもらう。	(1) ③	(2) ①	目標4「教育」 目標11「住み続けられるまちづくりを」
	3月	春の夜のおはなし会	一般	閉館後の図書館でボランティアとともにおはなし会を実施(小学校4年生以上を対象に：篠山ストーリーテリングの会より)	(1) ②	(1) ⑤	目標4「教育」
	10月	ぬいぐるみおとまり会 10/3(土)～4(日)	幼児 保護者	幼児期の子どもの対象にした読書活動推進取組み。オレンジのとびを「ぬいぐるみおとまり会」のイベントを通して活用することで、図書館を身近に感じてもらい、本にふれあうきっかけや子どもの想像力を育む。	(1) ⑤⑩ (2) ②	(2) ①	目標4「教育」
	調整中	「万兎の部屋」活用事業	一般	庁内関係部署との連携で実施(調整中)	(3) ①	(1) ③	目標4「教育」
	随時	児童に向けた郷土に関する情報の発信 ※実施の有無	児童	郷土に関する資料だけでなく、民話や丹波篠山市出身の著名人・市の取組等を紹介した、ブックリストやリーフレットを作成する。	(1) ①	(3) ①	目標4「教育」 目標11「住み続けられるまちづくりを」

市民センター図書コーナー

館別	実施月	事業	対象	目的・内容	事業概要該当箇所	図書館ビジョン該当箇所	SDGs該当番号
市民	5月	YAコーナー高校生ボランティア	高校生	市内の高校生に図書館ボランティアとして図書コーナーに来てもらい、YAコーナー充実に向けた意見交換や、各種事業への参加等の活動をしてもらう	(3) ④	(1) ③	目標4「教育」
	6月	大人向けおりがみワークショップ (第1回) 6/11 (木) 10:30~11:30	一般	大人や上級者向けに折り紙教室を実施。自ら学ぶ楽しさを楽しむとともに、さらなるレベルアップを図り、指導ボランティアへの関心を促す	(1) ②	(1) ⑤	目標4「教育」
	8月	夏の子ども向け折り紙ワークショップ 8/2 (日) 10:30~11:30 七夕飾り	幼児 小学生	幼児・小学校低学年向けの折り紙ワークショップ。受講生の交流の場とし、来館者増加を促すとともに、資料を手にする機会の拡充及び家庭教育へも繋げる	(1) ②	(1) ⑤	目標4「教育」
	9月	雑誌リサイクルフェア	一般	保存期限が終了した雑誌を、1人5冊まで無料で持ち帰ることができる「雑誌リサイクルフェア」を実施する	(1) ①	(1) ⑤	目標4「教育」 目標12「つくる責任 つかう責任」 目標15「陸の豊かさも守ろう」
	調整中	懐かしの本郷図書館回顧展 (レコード鑑賞会) ※実施の有無、著作権など	一般	市民センターの倉庫に眠っていた本郷図書館のレコードのうちから選曲し、観覧や展示を行う	(1) ①	(1) ③ (1) ⑤	目標4「教育」 目標13「気候変動に具体的な対策を」
	12月	クリスマス飾り付け クリスマスウィーク	一般	おはなし会など、クリスマスにちなんだイベントを実施	(1) ①	(1) ⑤	目標4「教育」
	12月	冬の子ども向け折り紙ワークショップ (第2回) 12/6 (日) 10:30~11:30	幼児 小学生	幼児・小学校低学年向けの折り紙ワークショップ。受講生の交流の場とし、来館者増加を促すとともに、資料を手にする機会の拡充及び家庭教育へも繋げる	(1) ②	(1) ⑤	目標4「教育」
	調整中	「万葉の部屋」活用事業	一般	庁内関係部署との連携で実施（調整中）	(3) ①	(1) ③	目標4「教育」
	R9 2月	大人向けおりがみワークショップ (第2回) 2/25 (木) 10:30~11:30	一般	大人や上級者向けに折り紙教室を実施。自ら学ぶ楽しさを楽しむとともに、さらなるレベルアップを図り、指導ボランティアへの関心を促す	(1) ②	(1) ⑤	目標4「教育」
通年		おはなし会	子ども	中央図書館及び市民センター図書コーナーで実施しているボランティア団体と図書館のおはなし会	(1) ②	(4) ①	目標4「教育」
	奇数月	毎月10日は丹波篠山だけ図書館の日 がら〜とサンデー 毎月奇数月の日曜日（第4週目）	一般	いつもよりにぎやかな図書館の発展継承で、来館者が多い日曜日を予定。より多くの方が気軽に図書館に親しめる機会を提供。	(1) ⑥	(1) ⑤	目標4「教育」
	随時	図書館見学受け入れ	小学生 幼稚園児	市内小学3年生の社会見学等で来館。図書館の利用の説明や絵本の読み聞かせ、各所案内を行う	(4) ④	(2) ②	目標4「教育」
	随時	ブックトーク（中央）	小学生	小学校5年生を対象に各学校で実施する	(4) ③	(2) ①	目標4「教育」
	随時	YA世代 推しの1冊	中学生 高校生	上記高校生ボランティアと共に企画。市内中学生と高校生が自分の「推しの1冊」を紹介する。中高生が事業参加することにより、図書や図書館に触れる入口にする。	(3) ④	(1) ③	目標4「教育」
	最終 木曜日	ブックスタート（中央）	4カ月児	健康課と連携し、4カ月児健診時に赤ちゃんとその保護者に絵本を手渡す。	(1) ⑤	(2) ②	目標4「教育」
	5月	蔵書点検		中央・市民で所蔵する資料が、登録してあるデータと実際に一致するかを1点ずつ確認する、資料の棚卸し作業の実施。	(1) ①	(1) ①	目標4「教育」
	6月	トライやるウィーク受け入れ	中学生	職場体験学習の受け入れ。	(4) ⑤	(2) ②	目標4「教育」
	8月	教職員初任者研修受け入れ	教職員初任者	職場体験学習の受け入れ。	(4) ⑤	(2) ②	目標4「教育」
	11月	インターンシップ受け入れ	高校生	職場体験学習の受け入れ。	(4) ⑤	(2) ②	目標4「教育」
	11月	出張図書館（中央）	一般	高齢者施設、市民文化祭多紀会場、城東会場等において出張図書館を実施する。	(3) ⑥	(1) ④	目標4「教育」
複数年 度事業	11月	出張図書館（中央）	乳幼児	子育てふれあいセンターと連携し、図書館司書が講師となり絵本等の読み聞かせ講座等を実施する。	(1) ⑤	(1) ④ (2) ①	目標4「教育」
	通年	議会事務局図書室との連携 市職員にお知らせ図書発信	議員 市職員	議会活動、市職員の支援し、図書館を身近に感じてもらい、図書館利用を図る。	(1) ①	(1) ①	目標4「教育」 目標10「人や国の不平等をなくそう」
		図書館創立100周年（2008年） に向けた企画立案		図書館の歴史を周知し、市民への認知度向上と図書館利用の浸透を図ることを目的とする。	(1) ③	(1) ⑤	目標4「教育」 目標11「住み続けられる街づくりを」
		神大・フィールドステーション イノベーションラボとの連携		課題解決活動・事業の担い手のニーズ、図書館利用への障壁がある場合どのようなものか把握する。	(2) ②③⑤	(1) ①②⑤	目標8「働きがいも経済成長も」 目標9「産業と技術革新の基盤を作ろう」 目標11「住み続けられる街づくりを」